

# 令和元年度 政策づくり塾 第9回活動報告

第9回(1月24日)政策づくり塾は、各グループから現状を報告いただいた後、各グループに分かれてディスカッションを行いました。グループワークでは、イベントの実施に向けて、具体的な活動内容を検討しました。

## 各グループからの現状報告

各グループから現在の進捗状況の発表を行いました。

### 1. ワクドキスポーツチャレンジ

- 1月26日(日)に開催するイベントに向けて最終調整を進めているところ。
- 定員を超える約80名の参加申し込みがあったため抽選を行い、参加者に通知を行った。

#### (塾長からの質問と塾生の回答)

- 参加してくれるコーチは企画への意欲はどのようなものか。  
⇒各競技のコーチは、今回のイベントを通してスポーツに関心を持ってもらえる子どもが増える取組になると思うのでぜひ協力したいと言っている。

#### (塾長からのアドバイス)

- 参加者を集めることや安全面を考慮することは大切なことであるが、それらを考えるあまり、元々の企画の目的を見失わないよう心がけてほしい。
  - 今回のイベントを通して、コーチを務める人やその協議会にメリットがあるようにしなければならない。
- 以上のことも検討しながら最終調整を進めてほしい。



▲報告の様子

### 2. 舞鶴ミライ会議

- 当日に実施したアンケート調査からイベントを実施したことによる効果検証を行っているところ。

#### (窪田先生からの質問と塾生の回答)

- 今回のイベントに参加しようと思ったきっかけは何が多かったのか。  
⇒学校の先生に勧められてというきっかけが多かった。
- イベントのどのような点がよいと感じてもらえたのか。  
⇒世代を超えた交流ができたこと。  
固い会議のような雰囲気ではなく、普段思っていることやもっとこうすればいいのにと思っていることを言えるような雰囲気のイベントであったこと。

## グループワーク・発表

各グループに分かれ、具体的な活動内容等について検討を行いました。

### 1. ワクドキスポーツチャレンジ

#### 【グループワークの内容】

- 保護者用と参加者用のアンケート内容について検討した。
- 当日の流れと役割分担を再度確認した。

### 2. 舞鶴ミライ会議

#### 【グループワークの内容】

- アンケートの内容を共有し、今後報告用スライドをどのように作成していくのかを確認した。



▲グループワークの様子

## 報告会に向けて

#### (窪田塾長からのアドバイス)

- 活動報告会では、行政が持っていない情報を示すこと、具体的であり、かつ斬新なアイデアを提案すること、市民のニーズはどのようなものかを示すことを意識して報告会の準備を進めてほしい。
- 発表資料を作成するときには、企画を提案するに至った背景や目的、実施内容、イベントを実施したことにより得られた成果や効果、今後の提案を示すことができるよう、スライドの組み立てを考えてほしい。